

えがお

- 発行日／平成24年3月11日
- 発行所／芦別市旭町28番地
特別養護老人ホーム 芦別慈恵園
- 発行責任者／川邊弘美
- 印刷所／尚ワタナベ企画いんさつ

「第2回 雪灯りを歩く会」 グレードアップして大成功!!



雪灯りを歩く会 2012



『第2回 雪灯りを歩く会』

昨年、初めて開催した『雪灯りを歩く会』ですが、2回目となる今年には内容もグレードアップして、2月11日に大雪を吹き飛ばす勢いで賑やかに開催されました。メイン会場のキャンドルアートのデザインと作成は、芦別高校美術部の全面協力です。敵なシンボルが出来上がりました。たくさんの雪像も昨年より、かなりレベルがアップして見ごたえのある作品が出来上がりました。

また今年、芦別青年会議所主催の『雪まつり』と同日程となり、そちらの会場も歩くコースに組み込み、慈恵園なごみの丘のメインキャンドルの火を、まるでオリンピック聖火のように1.5kmの道のりを運び、『雪まつり』会場のメインキャンドルへと点火、『雪まつり』と『雪灯り』のコラボが実現しました。地域の皆さん、たくさんのご協力ありがとうございました。



雪灯りを歩く会「頑張りました!」



当日は、雪がちらつき気温もかなり低く風もあり、真冬の厳しい天候でしたが、80名の参加者は手作りカンテラを手に元氣いっぱいにかざぐるままでの往復を歩き通しました。完歩後のお楽しみは、旭町町内会のお母さん方と園の調理員の手作り熱々の豚汁やおにぎりで、身も心も温まり疲れも癒えました。閉会式では真冬の花火で盛り上がり、また来年の開催を誓い合いました。



慈恵園杯ミニバレーボール大会

「第3回 芦別慈恵園杯ミニバレーボール大会」を開催しました。インフルエンザの流行により、一時は開催が危ぶまれましたが、14チーム73名と過去最多の参加により2月25日に実施しました。今回は、慈恵園のモットーでもある『自分たちができるおもてなし』をテーマに、ムービーを制作!で大会を彩ったほか、休憩時間には『ハンドマッサージ』で参加者の皆様をおもてなしするなど工夫をこらした内容でした。

慈恵園杯は2010年、一緒に練習させていただいているママさんチームへの感謝の気持ちからはじまりました。それから3年……活動を続けていくことで地域の方との交流の輪は徐々に広がってきました。来年は同好会結成5年目になります。これからもミニバレーを通して地域の皆様との交流を広げ、なるべく活動を続けていきたいと思っています。もちろん試合では負けませんよ!



手打ちそば『慈孝庵』暖簾お披露目です

3年前、「大晦日に手打ちそばが食べたいな～」という要望に応えたいという事から、施設長、栄養士、事務長の3名で初挑戦。これが見るとやるでは大違い!! なんとか打っ

ても切って茹でると麺の長さが2センチ足らずとか…そば打ちの難しさに直面しました。「これではいかん」という施設長の強い決意のもと、本格的にそば打ちを学ぼうと、奈井江の丸山名人に指導を請い、精進の結果、昨年6月には3人揃って二段位を取得しました。

その際に名人より、お客様を思いやれるようにと『慈孝庵』という暖簾をいただきました。その名に恥ずかしくないように、皆さんに美味しいおそばを食べてもらい幸せな気持ちになって欲しいという思いでそば打ちを行っています。

11月には新蕎麦の『そば祭り』を開催。丸山名人と月形愛光園施設長の伊藤三段にもゲストとして来園。見事な腕前を披露していただきました。大晦日のイベント弁当も年越し蕎麦付きのおせち弁当で好評をいただきました。

『慈孝庵』の手打ちそばは『かざぐるま』の地域食堂で第2金曜日に食べられます。ぜひ味わいに来てみて下さい。



伊藤三段 丸山名人



かざぐるま

かざぐるまでは、昨年9月から在宅・入所相互利用を行っています。ところで『在宅・入所相互利用制度』をご存じですか？在宅での生活の継続のために1ヶ月～3ヶ月程度入所出来る制度です。入所期間中に、その方に合った介護方法をスタッフが検討してご家族にお伝えしたり、また介護するご家族の方がリフレッシュして元気になって頂くことでご家族の支援も目的としています。1日も長く自分の家で暮らせることのお手伝いになればと考えています。現在まで5名の方がご利用されました。

最近のかざぐるまでは、ご利用者さんの元気の元は懐かしい『憧れのハワイ航路』の曲に合わせた体操で、毎日2回楽しみに行っています。

みんなで体を動かしながら笑い声が広がり、その後のティータイムでは、お汁粉や甘酒などに舌鼓。それも毎日の楽しみですね～。



リズム体操

「あ～あ、憧れの～ハワイ航路～♪」





デイサービス

デイサービスでは、今年1月より「ふまねっと運動」を行っています。正方形の網目を「踏ま」ないように「ネット」を越える事から、「ふまねっと」と呼ばれています。週1回の簡単な運動で、転倒予防や歩行改善のほか、認知機能の改善にも効果があると言われ、世界的に注目されている取り組みです。

インストラクターの資格を取ったデイサービス職員阪井ケアワーカーと運動しているご利用者からは「足が前になるようになった」「疲れを感じる事なく歩けるようになってきた」「みんなで声を掛け合いながら頑張るのが楽しい」などの声が聞かれています。



もみじの家



もみじの家では、「笑い」をテーマに過ごしていただく事をいつも大切にしています。もみじの家に来ている時はもちろん、自宅にいらっしゃる時も元気で楽しく暮らして頂きたいと願っています。

冬の間は「おやつ作り」にひと工夫して、皆さんとワイワイ賑やかに手作りしています。毎日の食事の準備や後片付けも「今日は私がするわよ」と率先して、お手伝いしてくれます。皆さんの得意な「物作り」では、『雪灯りを歩く会』のカンテラ作りで実力を発揮しました。物作りに取り組む姿は本当に真剣です。



新採用職員紹介



ケアワーカー 森川 恵
目くばり、気くばり、思いやりを
モットーに頑張りたいと思います。



ケアワーカー 前田 結花
学習療法など新しいことに取り組み
頑張ります。

節分



新春
コンサート



ひろば風景



職員募集

明るく元気な方大歓迎！

看護師・准看護師・介護支援専門員・介護職員を募集いたします。



施設見学大歓迎です。見学では、当園で取り組んでいる「ハンドマッサージ」または「学習療法」のいずれかを体験することができます。お気軽にお越しください。

◎勤務時間などのご相談ください。 ◎介護職員はパートも同時募集いたします。

詳しくは「芦別慈恵園」で検索。

<http://www.ashibetsu.or.jp> TEL 0124-22-2566 担当・鈴木まで

ひろば



栄養ケアチーム主催の『忘年会』を開催しました。ご招待したお客様は入居32年間の方を筆頭に17～18年間という「ベテラン入居者」の皆様です。

献立は、魚介のテリーヌ鍋をメインに、食べやすく栄養の吸収率も高い栄養ケアチームならではの料理とデザートの数々。皆さん「美味しい」と喜ばれ、完食していただきました。

これからも栄養ケアチームのサポートで、たくさん食べて元気に長生きして下さいね。



ご厚意
ありがとうございます。
ございます。



(平成23年11月～24年2月・敬称略)

▽寄付金
（芦別市）阿部則勝、山田美代子、北村 守、寺田恵一

▽訪問・ボランティア
さくら、ふきのとう、マーガレット、ミケ、アトム、コロちゃん、サポア、ともしび会、はまなす、スマイル、上芦別小学校

上芦小訪問



そば祭り



スタッフ★コラム

例年にも増して雪も多く寒さの厳しい今冬。2回目の雪灯りを歩く会も大成功。地域の皆様に支えられていることを実感。もうすぐそこまで春が来ています。風邪を引かずに過ごしましょう。



初春のおみくじは大吉?